

2025年5月2日
株式会社 毎日放送

2024年度第62回ギャラクシー賞 奨励賞 受賞

阪神・淡路大震災30年特番

「刻み続ける1995年1月17日～あの日、現場で起きていたこと～」

MBS テレビで2025年1月15日(水)よる8時～放送した『阪神・淡路大震災30年特番 刻み続ける1995年1月17日～あの日、現場で起きていたこと～』が、放送批評懇談会による2024年度第62回「ギャラクシー賞」テレビ部門において、奨励賞を受賞しました。

—— 番組概要 ——

【番組名】

阪神・淡路大震災30年特番 『刻み続ける1995年1月17日 ～あの日、現場で起きていたこと～』

【放送日時】

2025年1月15日(水)よる8時00分～9時58分 ※関西ローカル

【出演者】

MC : 村上信五(SUPER EIGHT) / 清水麻椰(MBS アナウンサー)

ゲスト : ハイヒール モモコ、田口壮、中条あやみ、

VTR 出演 : 安田大サーカス・団長

【内容】

番組のMCは大阪・高槻市の自宅で中学1年生の時に被災したSUPER EIGHTの村上信五と、発災の年に生まれたMBS清水麻椰アナウンサー。番組ではメディア初公開となる西宮消防局の救助活動最前線の壮絶な記録、“命の選択”を迫られた救命救急病院の医師の決断と葛藤、安田大サーカスの団長安田が経験した親友との“別れ”と“約束”。また、国がいまだに数を把握する必要はないと言い切る「震災障害者」。その当事者の30年間の思いや当時もいまもなくなる避難所での“犯罪”など“あの日現場で起きていたこと”を見つめ直します。阪神・淡路大震災の発災から30年。区切りではありますが、決して終わりではありません。いま改めて“あの時”を冷静に振り返り、心に刻み続け、向き合う“時間”を共有します。

【スタッフ】

プロデューサー

大迫 裕朗(報道情報局番組センター) 橋本 佐与子(報道情報局番組センター)

総合演出

海老 桂介(報道情報局報道センター)

撮影統括

和田 浩(報道情報局映像取材部)

ディレクター

森 亮介(報道情報局報道センター) 松本 陸(報道情報局報道センター)

木村 圭佑(報道情報局報道センター) 田中 万結香(報道情報局報道センター)

能美 寧々(報道情報局報道センター)

以上
本件問い合わせ先:コンプライアンス局広報部